

2009年9月9日

株式会社 東海理化

(登記社名：株式会社 東海理化電機製作所)

チャリティー・ヘルシーメニューによる寄付でフィリピンの子ども達の食生活を改善

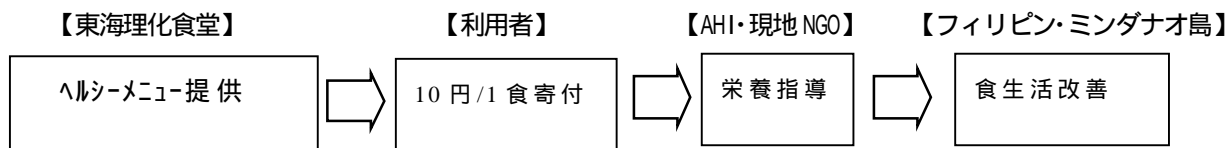
株式会社東海理化(本社：愛知県丹羽郡大口町 取締役社長：木下 潔)は、社員食堂でチャリティー・ヘルシーメニューを提供し、利用者が支払う代金の一部をフィリピン・ミンダナオ島の子ども達の食生活改善に取り組むNGOの事業に役立てる活動を8月より開始しました。

1. 目的

「日本での肥満、生活習慣病対策」と、「フィリピンでの食生活改善」をつなぎ、両国の健康問題の解決に取り組む「国際貢献事業」に協力する。

2. 内容

東海理化の本社ならびに各工場の食堂で、それぞれ1~2種類のヘルシーメニューを通常価格に寄付額10円を加えた価格で提供する。集まった寄付金はアジア保健研修所(AHI)を通じて、現地で開催する母親を対象とした栄養教室の運営資金に充てる。



3. 実施時期及び場所

09年8月17日(月)より、各工場内の社員食堂にて (愛知県内5ヶ所)

4. 備考

- (1) 全社で毎日200食のチャリティー・ヘルシーメニューが喫食されると、現地で1年間に80人の栄養指導者が養成され、4,000人の母親、10,000人の子ども達への栄養指導が実施できる。
- (2) 8月17日~現在までの平均喫食数は250食/日。(月額5万円程度の寄付に相当)

□ 本資料に関するお問合せ先

総務部広報室 : 0587-95-8192

以上

< 事業概要 >

事業名称	ヘルシーメニューでフィリピンの栄養教室を応援！ ～あなたの健康づくりが子ども達の食生活改善に～
事業主体	アジア保健研修所(AHI) (愛知県日進市を拠点に約30年間にわたりアジアの草の根の人々の健康を守る活動を続ける団体)
目的	フィリピンで現在大きな問題になっている生活習慣病や慢性疾患を防ぐため、食生活を改善する栄養指導者を養成 <村々の栄養指導者 母親教室 家族・地域の食生活改善啓蒙>
活動対象	フィリピン(ミンダナオ島ダバオ市)
背景	フィリピン、ミンダナオ島の農村地帯では食の欧米化が進む中、栄養に関する知識がないために手軽なスナック菓子やコーラで空腹を満たす子ども達には、将来、糖尿病などの慢性疾患が心配される。 世界保健機関(WHO)の予測では、20年後の途上国の糖尿病患者は今の2倍に達すると言われている。
活動内容	AHIでは現地のNGO(ダバオ医科大付属ヘルスケア研修所)と協働して、村々に栄養指導者を養成して母親達に正しい食生活の大切さ、身近にある栄養バランスの良い食事のとり方を教え、地域全体の食生活改善に取り組む。